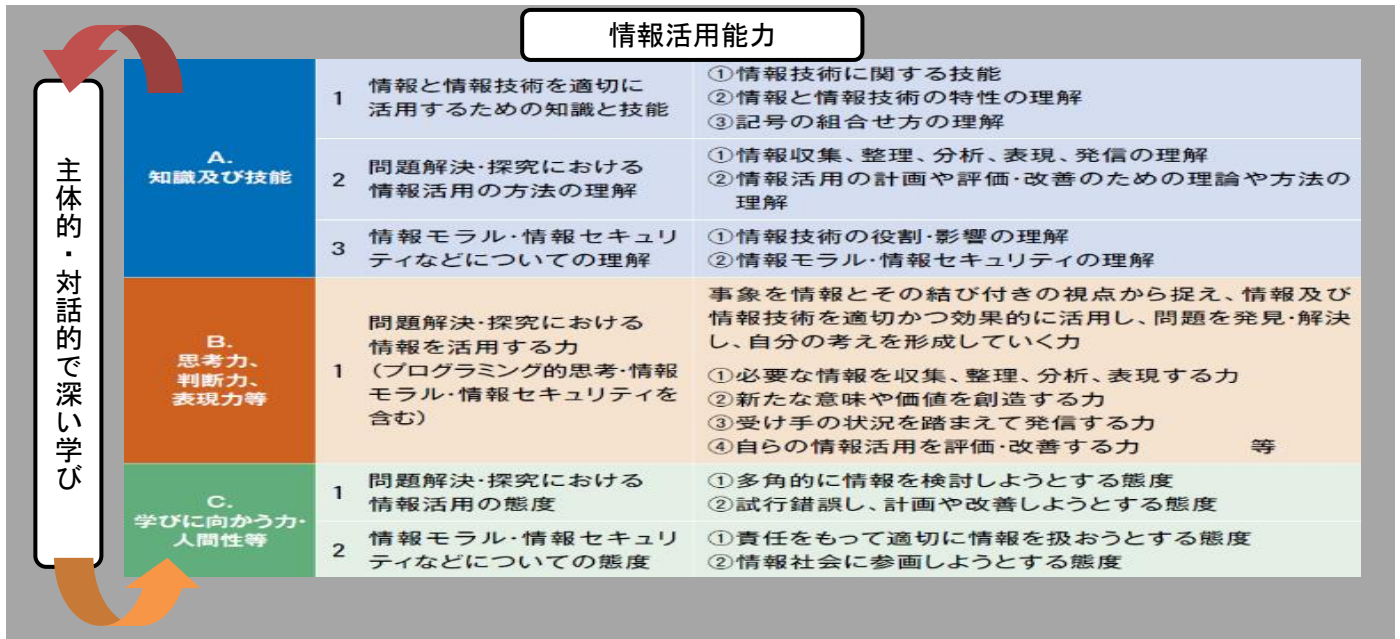


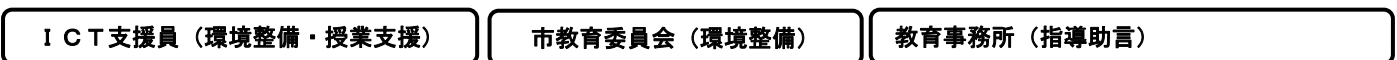
<情報活用能力と各教科等で育成を目指す資質・能力の関係>



<情報活用能力育成のための想定される学習内容と各教科等の学習内容の関係>

	想定される学習内容	各教科等の学習内容
基本的な操作等	キーボード入力やインターネット上の情報の閲覧など、基本的な操作の習得等に関するもの 等	【技術】問題や課題に応じて必要な情報を検索する。 【技術・数学】栽培記録や授業の振り返りなどを文字や図形を使い整理することができる。
問題解決・探究における情報活用	問題を解決するために必要な情報を集め、その情報を整理・分析し、解決への見通しをもつことができる等、問題解決・探究における情報活用に関するもの 等	【技術】作物の育成目的や状況によって、適宜必要な情報を収集し、より適切な方法で作物の管理をする。また、管理の改善を行う。 【技術】様々な製品の情報を収集し、自らの願いと技能に折り合いをつけ、よりよい木製品の設計を行う。 【数学】基石の数え方について他者の考えを整理・分析し、最も良い解法を根拠をもって説明することができる。
プログラミング	単純な繰り返しを含んだプログラムの作成や問題解決のためにどのような情報を、どのような時に、どれだけ必要とし、どのように処理するかといった道筋を立て、実践しようとするもの 等	【技術】アルゴリズムの基本(順次・反復・分岐)を理解することで、課題に応じたプログラムを表現することができる。 【技術】様々なパターンのプログラミングを制作することを通して、情報を整理し、条件に応じてプログラムを簡素化することができる。
情報モラル・情報セキュリティ	SNS、ブログ等、相互通信を伴う情報手段に関する知識及び技能を身に付けるものや情報を多角的・多面的に捉えたり、複数の情報を基に自分の考えを深めたりするもの 等	【技術】SNSや動画投稿サイトのコメント欄などの内容を用いて、適切な内容かどうか判断させることで責任をもって情報を扱おうとする。 【技術】ネットワークの仕組みを理解することで、機密性・可用性・完全性の視点から情報セキュリティについて理解することができる。

<外部人材等との連携>



<活用する情報機器や学習支援アプリ等>

- ・タブレット端末
- ・メタモジ
- ・ロイロノート
- ・プログル技術
- ・プロロボ